

公益社団法人 福井県ビルメンテナンス協会

第4回 理事会議事録 (通算第44回)

- 1 開催日時 平成31年1月24日(木) 15時50分～16時20分
2 開催場所 まつや千千 会議場
3 理事総数及び定足数 総数 6名 定足数 3名
4 出席理事 6名
杉田剛彦、廣瀬 充、坂田憲彦、内田新二、木下勝元
途中出席 吉田浩貢(16時15分着席)
欠席理事 中村圭吾
出席監事 清水良夫、津田幸治

5 議 案

- 報告事項 ①会長報告
②委員長会、運営委員会事業報告
③総務委員会、広報委員会事業報告
④教育研修委員会、労働安全委員会事業報告
⑤青年部会事業報告

6 議事の経過と結果

(1) 会長の挨拶

杉田会長から、本理事会は、このあと続いて開催される臨時社員総会での各種報告並びに審議事項の選挙管理委員会委員(案)の報告であると挨拶があった。

(2) 定足数の認等

事務局が定足数充足を確認し、第4回理事会の議事進行について説明をした。

(3) 前回議事録の承認並びに事業報告の結果

代表理事が議長となり、本会議の成立を宣言した。

議事録署名人は定款32条の規定に基づき、杉田代表理事、清水監事、津田監事とし、前回(第3回)議事録について出席理事の全員で承認後、審議事項に移った。

【報告事項】

①会長報告

1月23日(水)に公益社団法人全国ビルメンテナンス協会(以下全国協会)の都道府県協会長会議があり、外国人材についての説明があった。外国人雇用は、ビルメン業界全体で5年間に最大37,000人を上限とされるが、現在は法整備の途中であるので整備がされ次第会員には周知されるだろう。

2月19日に愛知県で「明日のBMを考える対話の会」として全国協会がキャラバン企画を実施する。前回理事会で周知のとおり福井県からは5名の若手に参加をしてもらうこととした。

②委員長会、運営委員会

廣瀬副会長は、以下の報告をした。

- ・委員長会 報告なし
- ・運営委員会 永年勤続表彰の推薦調書受付を平成30年9月30日で周知をしたが、規程通りの3月31日として次の臨時社員総会で再周知をする。

③総務委員会、広報委員会

内田担当理事は、以下の報告をした。

- ・総務委員会 報告なし
- ・広報委員会 (第5回 11/27 第6回 12/10)
第9回福井県ビルメンこども絵画コンクール表彰式、展示会
表彰式 平成31年12月1日(土) 10:30~
展示会 " ~12月9日(日)
場 所 アオッサ1F並びに4F アトリウム

④教育研修委員会、労働安全委員会

木下担当理事は、以下の報告をした。

- ・教育研修委員会
第2回特別支援学校技能検定 清掃技能検定
日 時 平成31年1月12日(土)
場 所 南越特別支援学校
受検者 11名
- ・労働安全委員会
第1回安全対策セミナー
日 時 平成31年1月31日(木)
場 所 福井県中小企業産業大学校
内 容 感染症の予防と対策等

⑤青年部会

木下副部長から、1月31日(木)賀詞交歓会の予定が報告された。

⑥事務局報告

奥島事務局長から、次の臨時社員総会で決議される役員選挙管理委員選出の経緯説明がされた。

以上の報告事項に対して、以下の質問がされた。

杉田会長は、第2回目の清掃技能検定の実施状況の説明を求め、木下理事は、第1回目より受検者のレベルは上がっているように思えた。県の教育委員会では、受検者の人数を増やすことがこれからの課題と考えているようだったと返答した。

7 監事講評

外国人雇用に関連して、全国協会からの説明等は会員宛に速やかに周知をしてもら

いたいと思う。

また、4月より「働き方改革法案」の適用が開始されるので、協会として勉強会等講習会を実施されるようお願いしたい。

議長から次回の理事会は、2月20日（水）午後1時30分 協会会議室で開催すると案内があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、16時20分議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は署名押印する。

平成31年1月24日

代表理事

杉田剛彦



監事

清水良夫



監事

津田幸治

